



「体験が子供を育てる夏休みに」

教務主任 加藤 亮

いよいよ子供たちが楽しみにしていた夏休みを迎えます。子供たちにとって、夏休みは学校を離れ、家庭や地域で過ごす時間が長くなる特別な期間です。この時期だからこそ、普段の学校生活ではなかなか経験できないことに挑戦できる貴重な機会でもあります。

子供たちは日々、様々なことを知識として学びます。しかし、「知っていること」と「できること」、そして「実感として分かること」は、必ずしも同じではありません。例えば、実際に買い物をするすることで、お金には限りがあることや、店員さんとのやり取りの仕方を学びます。料理では、手順を考えることや、安全への配慮、家族と協力することの大切さを実感できます。公共交通機関を利用すれば、時間を守ることや周囲への気配りを体験的に学ぶことができます。また、地域のお祭りやボランティア活動、キャンプや旅行、畑仕事や物作りなども、子供たちに多くの気づきや発見を与えてくれます。

このような体験を通して子供たちは、「ありがとうと言われるとうれしい」「みんなで協力すると早くできる」「思ったより難しかったけれど最後までやり切れた」「自分にもできた」という実感を積み重ねていきます。こうした経験は、教科書や動画だけでは得ることのできない学びです。特に、本校の子供たちにとっては、「実際にやってみる」ことが学びの大きな力になります。体験を通して理解したことは、生活の中で生きて働く力として身に付きやすく、自信や意欲にもつながります。そして、その体験を振り返り、「次はこうしてみよう」と考えることで、学びは更に深まっていきます。

学校でも、生活単元学習や作業学習、校外学習などを通して、子供たちが様々な体験を重ねられるよう教育活動を進めています。子供たちが体験を通して学び、自分で考え、挑戦する姿は、とても生き生きとしています。

夏休みは、御家庭だからこそできる体験がたくさんあります。特別な旅行や大きなイベントでなくても構いません。一緒に料理をする、買い物に出掛ける、公共交通機関を利用してみる、庭や畑で植物を育てる、地域の行事に参加する、お手伝いを続けてみるなど、日常の中にも豊かな学びの機会があります。この夏、子供たちには、様々なことに挑戦し、多くの「やってみた」「できた」「分かった」を積み重ねてほしいと願っています。その一つ一つの体験が、子供たちの自信となり、主体性や社会性、生きて働く力を育む大切な財産になるはずです。

夏休み明け、一回り成長した子供たちの笑顔と、「こんなことをやってみたよ」というたくさんの話を聞けることを、教職員一同楽しみにしています。どうぞ、安全で充実した夏休みをお過ごしください。

1学期を振り返って～各学部の様子を紹介します～

やる気モリモリ！小学部のリーダー3組！



小学部3組担任 清野 健男



小学部3組では、4月から「えがおでたのしく、みんなでチャレンジ！モリモリがんばるリーダーズ！」を合言葉に、様々な活動に前向きに取り組んできました。学級目標にも「リーダー」の言葉を掲げ、毎日いろいろなことにチャレンジしています。

児童会任命式では、意気込みを発表し、校長先生から任命書を受けました。任命書を受け取る姿は、これからの1年間に期待感を持つキラキラ輝く笑顔が一杯でした。

生活科の学習では、新潟市中央区、南区、西区に校外宿泊学習に行きました。「お父さんやお母さんがいなくてもやってみる！」とお風呂から寝るまでの準備や荷物の確認などを、みんなで協力しながら取り組みました。また、体験活動でピザ作りに取り組んだ際は、包丁を安全にを使ってミニトマトを切ったり、自分が使ったお皿をきれいに洗ったりすることができました。「これ、やったことあるよ！」「自分でできそう！」と、学校で学んだことを思い出しながらテキパキ動く6人は、ぐっと大人に見えました。

初めてのことも「やってみよう！」とチャレンジして、「分かった！」「できた！」が増えていった1学期でした。2学期も笑顔いっぱい、やる気モリモリで、様々な活動に取り組んでほしいです。





楽しかった！修学旅行！！



中学部3年担任 大矢康平

中学部3年生は「心おだやかに おもしろく 切磋琢磨しようぜ！」という学級目標を掲げ、教科学習や日々の活動に取り組んでいます。今年度は中学部最終年度ということで、来年度の高等部進学、そして4年後の社会への旅立ちに向けて頑張っています。

1学期を振り返ると、一番大きな行事はやはり修学旅行です。1日目は「東京ディズニーランド」でアトラクションを楽しみ、2日目は「和なり屋」で藍染体験を行った後、「東京スカイツリー」で日本一高い景色を眺め、2日間をとおしてたくさんの思い出を作ることができました。「この修学旅行で初めて新幹線に乗る」「今回の修学旅行が人生初のディズニー」という生徒も多く、事前学習では新幹線の乗り方やマナーについて確認し、座席も自分で座れるように何回も練習をしました。また、ディズニーランドで乗るアトラクションやお土産についても生徒たちが自分で決め、買うと決めたお土産を自ら探して購入することができました。自分たちでいろいろなことを決め、挑戦することのできた修学旅行でした。

2学期以降も「中学部祭り」「すなやま祭」など、様々な活動や行事があります。中学部の最高学年として、そして来年度以降の高等部を目指して、これからも自分たちで様々なことに挑戦し、切磋琢磨していってほしいと思います。





夢をもった社会人を目指して



高等部3年担任 参宮 美樹

高等部3年生は、男子5人、女子3人の計8人のクラスです。教科学習や職業生活、社会生活などの学習に「全力全開」で取り組んでいます。また、今年度は学生生活ラストイヤーということもあり、毎日を大切にしながら、楽しく過ごしています。

さて、1学期は何ととっても修学旅行がありました。8人で協力し、2年生の頃から調べ学習、計画を進めてきました。1日目は「京都散策」、2日目は「USJ」、3日目は「大阪市内散策」をし、たくさんの思い出を作ることができました。京都の歴史、大阪の食べ物、聖地巡礼、推し活など、一人一人がその土地の魅力に触れながら、思い出に残る3日間でした。何より、8人が最後まで元気に笑顔で過ごすことができた修学旅行となりました。

2学期は、いよいよ進路決定に向けて本格的に進んでいきます。将来の夢や希望が実現できるように、どんな社会人になりたいか、どういう風に仕事をしたいかを具体的にイメージするとともに、自分には何が必要か、今何ができるのかを考え、自分の強みを増やしていったほしいと思います。

